



牛乳パック

令和4年度に「プラスチック資源循環促進法」が施行され、脱プラスチックの社会の動きが加速する中、熊本市においても学校給食用牛乳パックのストローレス化の方向性が示されました。これを受け、今年度から熊本市も牛乳パックについているプラスチック製のストローを使わずに牛乳を飲む「ストローレス」の取り組みが始まっています。早いところでは、4月から「ストローレス」が実施されていました。

帯西でも2学期の給食から、ストローは廃止となり、紙パックから直接飲む容器（スクールポップ容器）へ変更になり、直接パックに口をつけて飲む方式になりました（給食だより7月号にも詳しく掲載していますので、ご覧ください。）。この取組により、学校におけるSDGsの取組として、子供たちの環境問題への理解を深める効果が期待できることや、学校給食でのプラスチックごみの削減効果が見込まれます。今週から、少しずつ「ストローレス」で飲む方法を試していこうと思います。ご理解をお願いします。



熱戦!市Pバレー

先日1日(日)に熊本市PTAバレーボール大会が京陵中学校体育館で行われました。当日は、午後からの開催で、体育館に入ると、サウナのような体感で、そこにいるだけで汗が噴き出てきました。しかし、市Pバレーの選手たちは、その暑さを吹き飛ばすかのように、声を出し合い、互いに励まし合いながら、プレーしていました。チーム帯西は、AチームとBチームの2チームも参加し、とても参加人数が多く、他校からも関心が寄せられていました。試合は、白熱した展開となり、帯西の団結力を見せつけてくれました。子供たちの応援もあり、ナイスプレーの連続でした。聞くところによると、選手たちは、毎週金曜日の夜に行っている帯西バレーボールチームのメンバーが主体となっているそうです。そして、市Pバレーまでに、夏休み期間中も練習に励み、帯西PTAのコミュニティを結びつけ、活性化に繋がっています。



参加された選手の皆さん、そしてそれを支えていただいた保体委員の皆さん、そして応援してくれた子供たちに感謝します。

PTA あいさつ運動

始業式の日の朝、PTAの方々にあいさつ運動をしていただきました。あいさつ運動によって、子供たちの豊かな心や社会性を育むとともに、保護者と共に子供を見守り育てていく意識を高める絶好の機会だと思っています。子供たちも積極的に自ら進んで気持ちのよいあいさつをしている場面も見ることができました。

朝の大変お忙しい時間帯に、本当にありがとうございました。